

平成30年度国立教育政策研究所教育課程研究指定校事業研究協議会 分科会:【中学校・高等学校 校種間連携】(2019.02.08)

長万部町立長万部中学校・北海道長万部高等学校 研究発表

研究主題

校種間の円滑な接続を核として、社会に開かれた教育課程の編成、指導方法の工夫・改善や世代を超えた人づくりを町づくりにつなげる組織体制・運営の確立に関する研究



まんべくん



アイリスちゃん



ホタテガニ

☆校種間連携のキーワード

◎「人づくりをまちづくりに」

◎「まちづくりをテーマとした
小中高大連携」

- 1 なぜ、まちづくりなのか
- 2 研究指定校事業
 - (1) 研究内容(研究体制)
 - (2) 1年次の取組(ダイジェスト)
 - (3) 1年次の成果と課題
 - (4) 2年次の取組
 - (5) 2年次の成果と課題
- 3 縦の連携のここが大変！
- 4 まとめ(校種間連携のキーポイント)

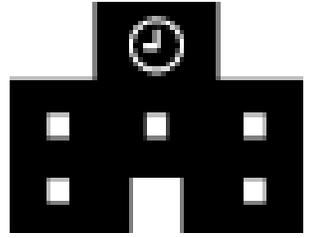
1 なぜ、まちづくりなのか (長万部ってどんな町)①



1 なぜ、まちづくりなのか(背景) ②



少子高齢化



長万部町

長万部高校

過疎化

- ・長万部中学校卒業者の減少
- ・長万部中学校卒業者の大規模校への流出(上位者・部活動等)

求められるミッション

持続可能な町づくり

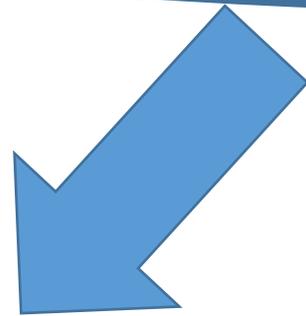
持続可能な学校づくり

1 なぜ、まちづくりなのか(背景) ③

地域の実態や発達段階に応じた児童・生徒の**学びの連続性を踏まえた**

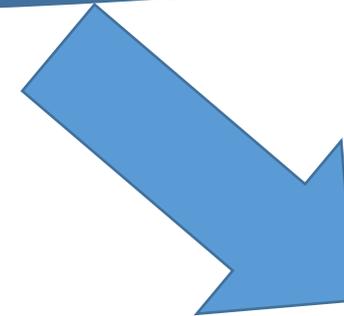
あらゆる世代の地域住民や児童・生徒

参画



学校づくり

参画



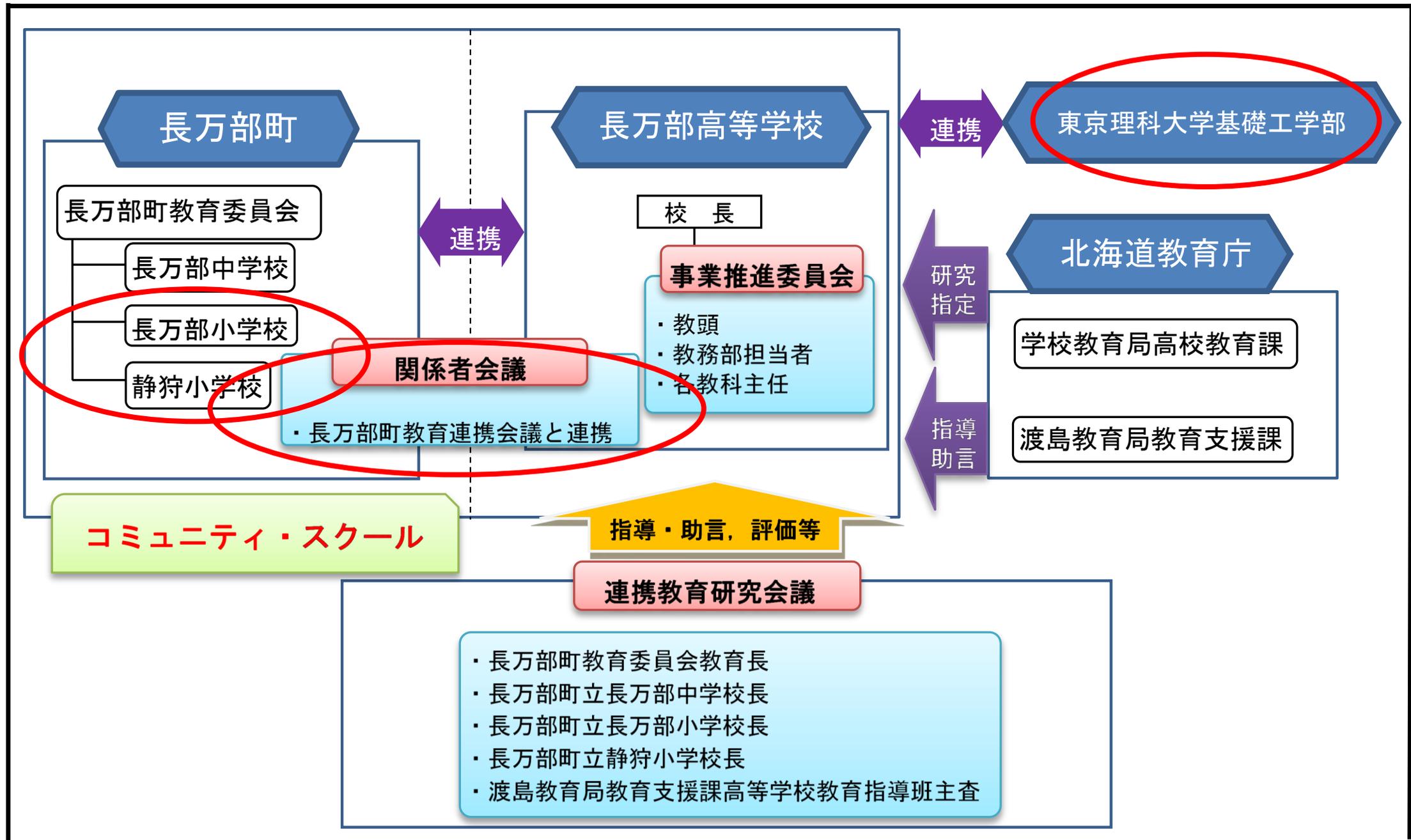
まちづくり

Total-Win の関係を構築することが課題

1 なぜ、まちづくりなのか(背景) ④



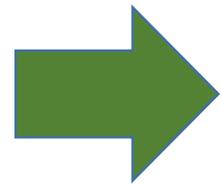
2(1)研究内容 (研究体制)



2(2)1年次の取組(長万部町教育連携会議)

長万部町教育連携会議(第1・3回)

町づくりをテーマとした小・中・高が連携したキャリア教育の充実について

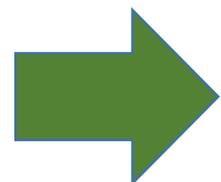


	候補1	候補2
小学校	ふるさとを知り愛する(理解)	発達段階に応じて内容を発展的に行う
中学校	ふるさとを探る(分析)	
高校	ふるさとをつくる(創造)	

小・中・高の連携
→ 取組の方向性の検討
研究協議会の実施
実践の共有

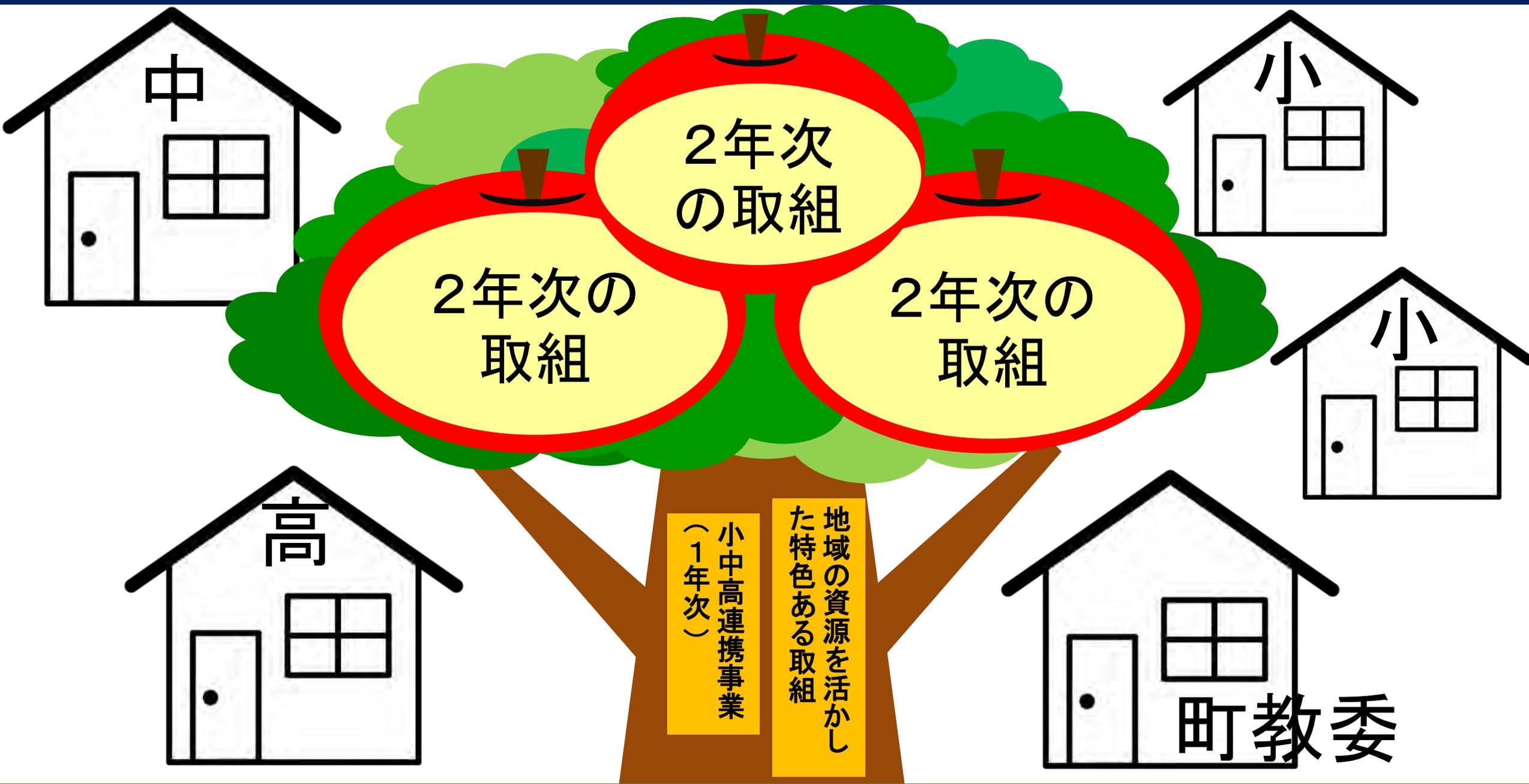
長万部町教育連携会議(第2・4回)

「主体的・対話的で深い学びの視点」からの授業改善について



- 身に付けさせたい資質・能力の明確化
- 高校での実践発表→小・中で育ておく必要がある資質・能力の確認

2(2)1年次の取組(ダイジェスト)



長万部町教育連携会議

2(3)1年次の成果と課題 ①

【 成 果 】

- ① 町づくりをテーマとした**系統的なキャリア教育**が推進された
- ② 「**主体的・対話的**」という部分では授業改善が推進された
- ③ 生徒、教員の研究指定校アンケート(1年次)での肯定的意見が増加し、全体的に取組を前向きに捉えていることがわかった
- ④ 長万部町として2年次への取組を確認することができた



2年次研究の下地を作ることができた

【 課 題 】

- ① 生徒に身に付けさせたい**資質・能力の系統化・具体化・焦点化**
- ② 校種間連携という観点からは、**教員、児童・生徒同士の学びや交流の機会**がまだ少ない
- ③ **地域づくりをテーマとしたキャリア教育**の充実
- ④ 教科・科目ごとの「**見方・考え方**」を働かせたり、それをもとに創造するといった「**深い学び**」への取組を推進する
- ⑤ 校種間で連携した**キャリア・パスポート**の作成

2(4)2年次の取組

- ① まちづくりをテーマとした**キャリア教育の視点**での**総合的な学習の時間**の小中高12年間のカリキュラム作成
→11月15日(木)小中高合同「ふるさと学」発表会開催 長万部高校にて
- ② **学校グランドデザイン**の作成
→身に付けさせたい資質・能力を「〇〇ができる」という形で明確化
- ③ 「〇〇ができる」の**ルーブリック化**
→ルーブリック自己評価からチャートグラフ化
- ④ 「**キャリア・パスポート**」を作成し、中・高で持ち上がる
→教科についての項目も入れ、探究的活動等の記録も残していきたい
- ⑤ **小中高の教員**を4つのテーマ別に分けて、**校種間連携**を前提とした**研究協議会**を開催(年3回)

2(4)2年次の取組

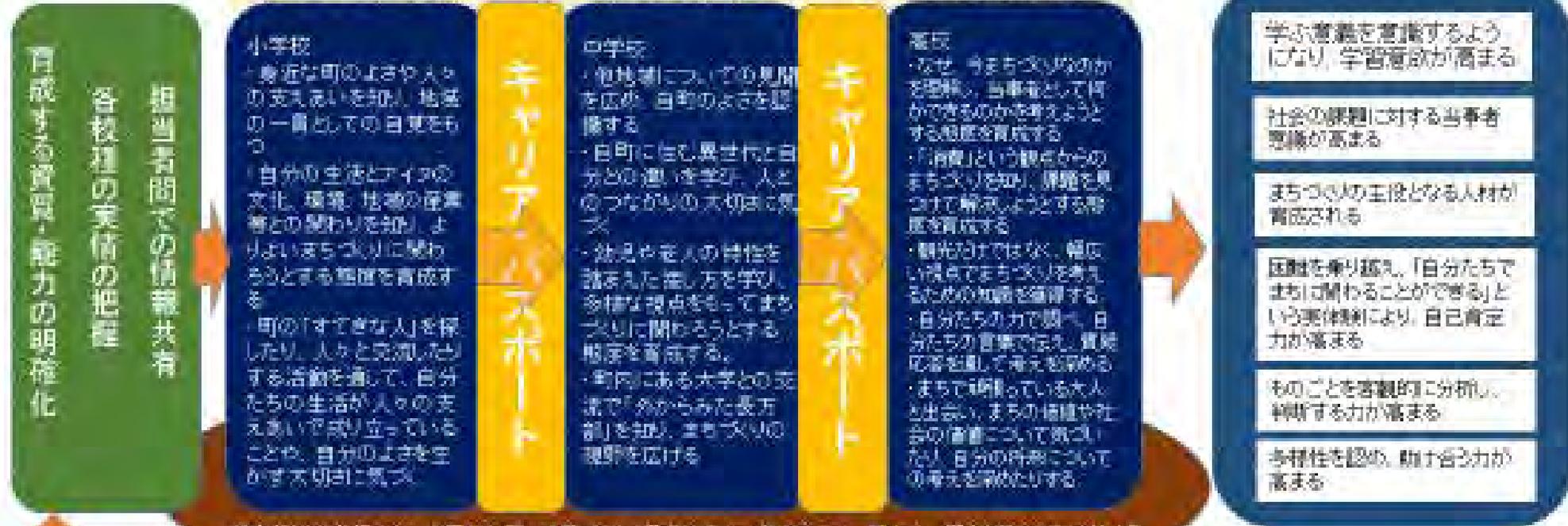
- ① まちづくりをテーマとした**キャリア教育の視点**での**総合的な学習の時間**の小中高12年間のカリキュラム作成
→11月15日(木)**小中高合同「ふるさと学」発表会開催** 長万部高校にて
- ② 学校グランドデザインの作成
→身に付けさせたい資質・能力を「〇〇ができる」という形で明確化
- ③ 「〇〇ができる」のルーブリック化
→ルーブリック自己評価からチャートグラフ化
- ④ 「キャリア・パスポート」を作成し、中・高で持ち上がる
→教科についての項目も入れ、探究的活動等の記録も残していきたい
- ⑤ 小中高の教員を4つのテーマ別に分けて、校種間連携を前提とした研究協議会を開催(年3回)

2(4) ①総合的な学習(探究)の時間(取組図)

人づくりからまちづくりへ～人とのつながり・新たな経験・校種間を紡ぐ～
長万部町小中高「ふるさと学習」に関する総合的な学習(探究)の時間での取組



人とのつながり・新たな経験・校種間を紡ぐ



総合的な学習の時間を、必要に応じて、学習・能力(思考スキル、発表スキル、調べ力、調べ力)を身に付ける
「主体的・対話的で深い学び」の観点からの授業改善を一層推進

- 人的・物的・財政的取組**
- 【人的】**
・役場・町内企業・町商工会・大学教授
・町教育委員会・生活支援協議体等活用
・教員の能力向上
 - 【物的】**
・パソコン・学校図書館・町図書館
 - 【財政的】**
・予算の確保・予算の効率的活用

- 小中高の具体的な取組**
- 【小中高】** 個人で考える時間 グループワーキングの時間 地域の人との出会い・交流の時間
時間軸(未来-現在-過去) 座標軸(個人-町 現在-未来 良い点-課題点 町-町外)を意識して
 - 【小学校】**(グループ単位)
○地域の方との対話 ○大学訪問 ○役場訪問 ○修学旅行(小樽) ○あやめ発表会 ○小中高合同発表会
 - 【中学校】**(グループ単位)
○地域訪問(長万部) ○幼稚園・老人施設訪問 ○大学訪問 ○校内発表会 ○小中高合同発表会
 - 【高校】**(ゼミ単位)
○大学の教授による講義 ○まちづくりカンファレンス ○インタビュー ○まちづくり 政策研究発表会 ○小中高合同発表会

2(4) ①総合的な学習(探究)の時間(取組のまとめ)

資料9ページ参照

これから一層系統的に行うために取組をまとめた

平成30年度 長万部町 小中高「ふるさと学習」に関する総合的な学習の時間の取組のまとめ

平成30年度 長万部町 小中高 「ふるさと学習」に関する総合的な学習の時間での取組のまとめ

○観点別 地域理解=理・地域分析=分・地域創造=創 ※表中には、理・分・創を記入する(重複可)

長万部小学校			
学習内容(単元別のテーマと簡単な内容)	時数	観点別	単元別の評価(○ができる)
3年生テーマ:長万部を知る			
○長万部新発見!	40	理・創	【単元の目標】 町の「すてき」「おもしろい」「びっくり」を探したり、人々と交流したりすることを通して、身近な町のよさや人々の支えあいを知り、地域の一員として自分にできることを見つけ関わろうとする。
《小単元1》 ・これまで生活科などで学習したりして知っている長万部の他に、すてき、おもしろい、びっくりはないかを調べる。(町探検、インタビュー)			
《小単元2》 ・長万部町営スキー場について調べ、スキー場を作ることになった経緯や町の人の思いを知り、自分達にできることを考え、取り組む。(講話、体験)	30	理 (キャリア)	【単元の目標】 大学を見学したり、大学生と交流したりする活動を通して、現在の生活と未来が繋がっていることを知り、今やるべきことを考えようとする。
○理科大探検隊			
《小単元1》 ・東京理科大学とはどんなところか予想し、調べる。(見学、インタビュー)			
《小単元2》 ・大学生から学んでいることや夢などを聞き、大人になるイメージをもったり、今やるべきことを考える。(講話、インタビュー)	40	理	【単元の目標】
《小単元3》 ・理科大の学生から見た長万部のよいところを調べ、前期の学習を深める。(アンケート)			
4年生テーマ:自然とともに			
○アイヌとくらし	40	理	【単元の目標】

静狩小学校			
学習内容(単元別のテーマと簡単な内容)	時数	観点別	単元別の評価(○ができる)
1 単元名 「地域となかよし」			【地域交流会(例大祭)】
2 単元目標 地域の人・もの・こととふれ合う活動を通して、郷土に対する愛着を深めようとする態度を育てるとともに、地域の特色を捉え、興味・関心を持った課題を探究的に解決する能力を向上させる。			器楽演奏の練習成果を地域の方々に披露するとともに、地域行事への参加を通して、地域への愛着を深める。
3 学習対象 伝統や文化・地域行事・交流づくり・地域活性化・経済・福祉・児童の興味や関心に基づく課題			【パークゴルフ】 ペアでパークゴルフをプレーする経験を通して、地域の方々と親交を深める。
4 題材 ○交流学習 ・地域交流会(例大祭)	5	理	言葉遣いや態度に気を付けて行動し、年長者を敬う気持ちを育てる。
・パークゴルフ	4	理	【敬老会】 敬老会の参加を通して、地域の高齢者を敬い、感謝の気持ちを伝えようとする態度を育てる。
敬老会	3	理	【慈恵園訪問】
慈恵園訪問	3	理	慰安訪問活動を通してお年寄りとの交流を深め、思いやりの心と福祉について考えようとする態度を育てる。
節分	1	理	【節分】 地域の伝統行事への参加を通して、地域の特色を捉え郷土に対する愛着を深めようとする態度を育てる。
○調査学習 ・地域の自然・産業・文化	28	理・分・創	【地域の自然・産業・文化】 地域の人・もの・ことと触れ合う活動を通して、郷土に対する愛着を深めようとする態度を育てるとともに、地域の特色を捉え、興味・関心を持った課題を探究的に解決する能力を向上させる。
5 活動内容 ・地域の人と交流し、地域の良さを捉える。 ・地域に関する課題を見つけ、探究的に取り			

2(4) ①総合的な学習(探究)の時間



2(4) ①総合的な学習(探究)の時間～中の取組～

異年齢との交流～体験を通じたまちづくりの視点～

異年齢との交流という視点のまちづくりへ(道徳の活動とつなげて)



施設訪問(保育園・老人ホーム)

発案



工夫・改善



実施



自分たちが幼児・高齢者にできることを発案・改善
(グループワーキング)

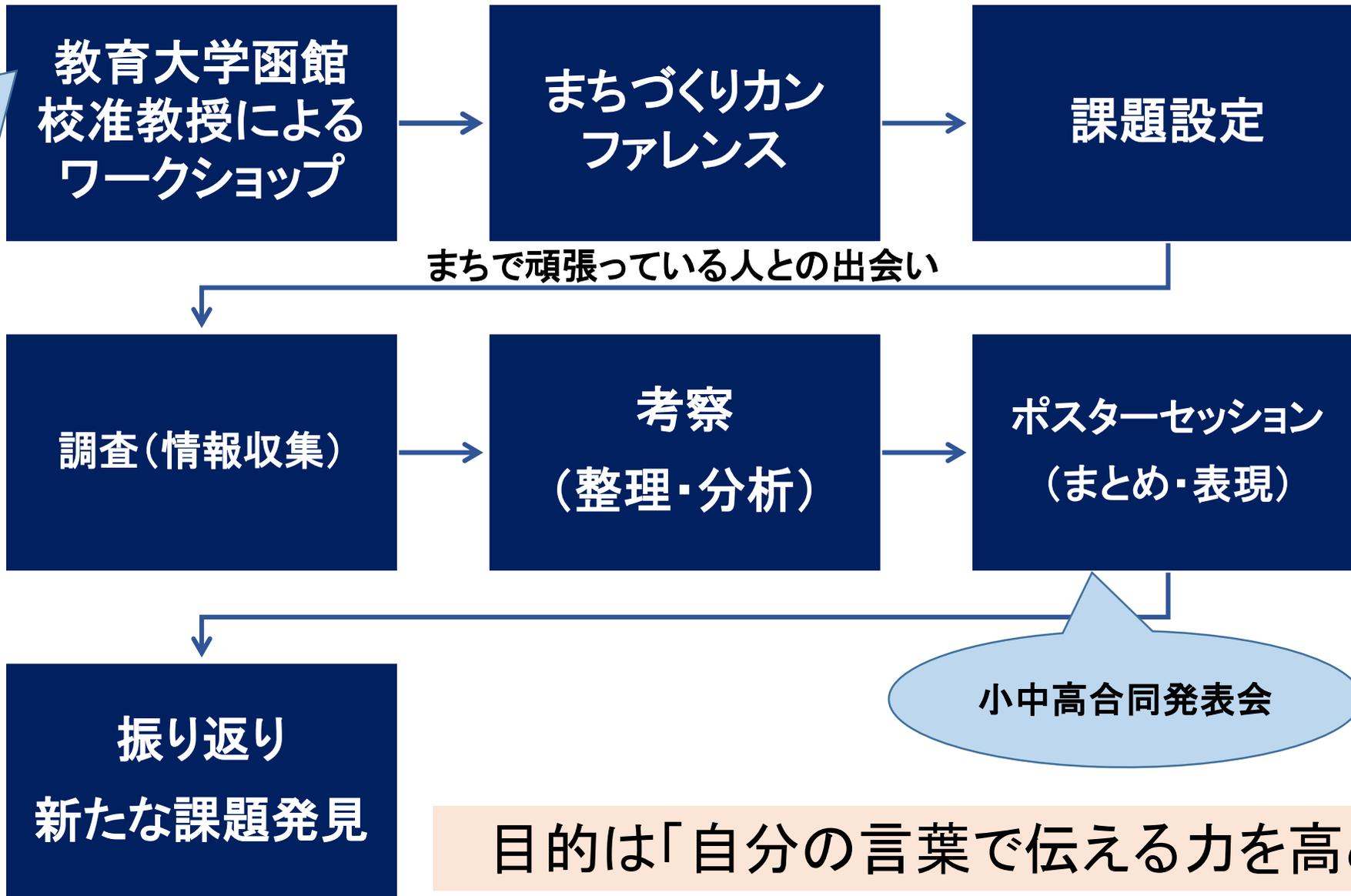


知識習得

2(4) ①総合的な学習(探究)の時間～高の取組～

テーマ名：まちづくりプロジェクト～地域課題解決型探究学習～

なぜ今まちづくりなのか
当事者意識をもつ
多面的にみるまちづくり



目的は「自分の言葉で伝える力を高めるため」

2(4) ①総合的な学習(探究)の時間(小中高合同発表会)

小・中・高合同発表会 11月15日

小・高→ポスターセッション

中→パワーポイント発表

